

# 肝疾患センター



センター長  
森 昌朋

## 沿革

厚生労働省は、平成14年度から「C型肝炎等緊急総合対策」を開始し、全国規模での肝炎検診を行った。しかし、検診で発見されてもインターフェロンを含む治療費が高額であり、肝炎の危険性に対する認識・啓発が不十分などの理由で、インターフェロン実施率は低い状況であった。そこで、平成20年2月に「肝炎患者に対する医療の支援と肝炎の克服」を目的に「肝炎治療7カ年計画」を開始した。その一環として、地域における人材育成を含めた肝疾患診療の均てん化・医療水準の向上を図るために、各都道府県に肝疾患診療連携拠点病院が指定されている。群馬県では、群馬大学附属病院が平成20年3月31日に指定された。肝疾患センターは、平成21年9月より拠点病院業務を行っていたが、平成22年11月9日に正式に院内に設置された。

わが国におけるウイルス性肝炎の感染者数は、B型肝炎で約110—140万人、C型肝炎で約220—240万人と推定され、ウイルス性肝炎は、国内最大の慢性感染症である。自覚症状に乏しいため、発見が遅れ、放置すると、慢性肝炎から、肝硬変・肝がんへと進展する。インターフェロン治療など適切な治療をすることにより、進展を防ぐことが出来るが、医療費の自己負担額が高額であるなどの問題もあり、十分に治療されていない状況である。その対策として、厚生労働省は、「肝炎治療7カ年計画」を策定し、インターフェロン治療に対する公費助成制度を開始した。さらに、平成21年12月には、「肝炎対策基本法」が制定され、肝炎ウイルス撲滅は国を挙げての事業となっている。群馬大学附属病院・肝疾患センターは、県内における患者支援、啓発、医療従事者への教育など、県内の肝疾患診療の均てん化・医療水準の向上を目的に活動を行っている。

## 構成

センター長 森 昌朋  
副センター長 柿崎 暁  
助教 山崎勇一、平成24年度から堀口昇男  
看護師（兼任） 井田明美

相談事務員  
2名  
中島有香、  
岡田智子



## 主な業務

1. 肝疾患に係る一般的な医療情報の提供
2. 県内の肝疾患に関する専門医療機関等に関する情報の収集と提供
3. 医療従事者を対象とした研修会や地域住民を対象にした講演会の開催
4. 肝疾患に関する相談支援に関する業務
5. 専門医療機関等との協議の場の設定

## 利用対象

肝疾患患者及びその家族の方々、肝疾患診療に係わる医療従事者

患者相談、医療従事者や地域住民を対象とした研修会・講習会・市民公開講座の開催や相談支援を主な業務としている。

## 活動

### 1. 群馬県内の肝疾患診療ネットワークの構築

群馬県は、肝疾患診療連携拠点病院以外にも、2次医療圏、地域性、人口規模を考慮し、以下の18病院を肝疾患診療専門医療機関として指定した（平成21年11月1日指定、公立藤岡総合病院附属外来センターは平成23年1月1日）。

1. 前橋赤十字病院
2. 群馬県済生会前橋病院
3. 社会保険群馬中央総合病院
4. 伊勢崎市民病院
5. 独立行政法人 国立病院機構 高崎総合医療

センター

6. 医療法人社団美心会 黒沢病院附属ヘルスパーククリニック
7. 医療法人社団三思会 くすの木病院
8. 多野藤岡医療事務市町村組合 公立藤岡総合病院附属外来センター
9. 公立七日市病院
10. 公立富岡総合病院
11. 医療法人社団三思会 東邦病院
12. 桐生厚生総合病院
13. 富士重工業健康保険組合 太田記念病院
14. 館林厚生病院
15. 独立行政法人 国立病院機構西群馬病院
16. 原町赤十字病院
17. 利根保健生活協同組合 利根中央病院
18. 独立行政法人 国立病院機構沼田病院

群馬県とインターフェロン治療助成契約を結んだ県内の273の医療機関（かかりつけ医中心）と、拠点病院、専門医療機関で連携して、肝炎患者支援・治療体制を構築できるようネットワーク作りを行っている。

## 2. 肝疾患診療連携拠点病院等連絡協議会

議長 長嶺竹明（群馬大学医学部保健学科教授）

群馬県の肝疾患・医療連携の在り方を協議する場として、肝疾患診療連携拠点病院等連絡協議会を組織し、年1回以上協議会を開催している。

拠点病院委員5名 専門医療機関委員15名 かかりつけ医委員6名 事務局から構成されている。

## 3. 県内の肝炎患者数とインターフェロン助成状況

群馬県内の肝炎ウイルス感染者は、B型肝炎感染者1.8—3.2万人、治療対象1700人、C型肝炎感染者3.4—4万人、治療対象8300人と推計されている。平成20年度から23年度までの4年間で、医療費助成制度の申請数は、B型肝炎で288件、C型肝炎2038件で、C型肝炎で想定数の44.3%であった。全国では、4年間に117843件の申請数があり、試算に対する達成率は、29.5%であった。本県の助成状況は、全国平均を上回ってはいるが、さらなる啓発活動は必要であると考えられる。

## 4. 地域肝炎コーディネーター養成事業

肝炎治療促進のための環境整備のため、「B型・C型肝炎に関する既存制度の知識などを習得させ、肝炎患者等が適切な治療を受けられるようコーディネーターができる者を養成する。」ことを目的に、平成23年度から地域肝炎治療コーディネーター養成事

業を行っている。市町村の保健師、専門医療機関の看護師・相談員等を対象に、群馬県庁内ビクターセンターで行っている。平成24年度からは、正式な県からの委託事業となり、修了者には県知事からの修了証書が交付される。

平成24年2月23日 平成24年3月8日 修了者62名

平成25年1月31日 平成25年2月21日 修了者118名

## 5. 広報・研修活動（主なもののみ）

- ・健康くらぶ・市民公開講座「C型肝炎 その治療を学ぶ」～治癒を目指すなら今がその時です～  
会場：前橋テルサ 平成21年8月1日開催
- ・群馬ウイルス性肝炎診療研修会 会場：群馬県社会福祉総合センター 平成21年9月19日開催
- ・肝炎インターフェロン最新治療法及び治療費助成制度研修会 会場：群馬会館ホール 平成21年10月23日開催
- ・市民公開講座「C型肝炎を治そう！～あなたの疑問にお答えします～」4会場で開催  
ビエント高崎エクセルホール 平成22年6月5日  
ベイシア文化ホール（前橋）平成22年7月10日  
桐生市市民文化会館 平成22年10月3日  
板倉町中央公民館 平成22年11月27日
- ・群馬ウイルス性肝炎診療研修会2010 会場：群馬県公社総合ビル 平成22年9月24日開催
- ・群馬県がん診療連携拠点病院研修会「肝がんに対する最近の治療」 会場：群馬大学医学部臨床大講堂：平成23年2月3日開催
- ・第1回群馬県肝疾患診療従事者講習会 会場：群馬ロイヤルホテル 平成23年3月11日開催
- ・2011年度群馬県ウイルス肝炎講習会5会場で開催  
渋川地区医師会館 平成23年6月23日  
マーキュリーホテル（前橋）平成23年7月14日  
ホテルメトロポリタン高崎 平成23年9月28日など
- ・市民公開講座「C型肝炎は治せる時代へ！」 会場：ベイシア文化ホール（前橋）平成23年11月19日開催
- ・群馬県B型肝炎セミナー 会場：ホテルサンダーソン（前橋）平成24年5月10日開催
- ・C型肝炎治療講習会 会場：桐生市市民文化会館 平成24年6月29日開催

## 肝疾患センターホームページ

<http://kanzo.dept.showa.gunma-u.ac.jp/index.html>

（文責：森 昌朋）